

におい・かおり環境協会賞

旧桜宮公会堂

みどりと歴史・文化の香る公園

企画申請団体: 株式会社ノヴァレーゼ
共同企画団体: 株式会社竹中工務店



CONCEPT

大阪市の誇る文化財である旧桜宮公会堂を、人の集まる施設(婚礼施設・カフェ・レストラン)に再生し未来に引き継ぐ事業である。敷地内の既存樹を活かし、隣接する河川敷の緑と連携して、造幣局とOAP(大阪アメニティーパーク)の緑をつなぐ。特に、計画地周囲に数多く存在するサクラ・クスで敷地内外が連続する景観形成を図り、緑豊かで気軽に立ち寄れるオープンスペースを計画する。

敷地周辺には、大川沿いの桜並木、桜の通り抜けで有名な造幣局の桜並木、またOAP(大阪アメニティーパーク)の広場や庭など、緑豊かなオープンスペースが展開している。大川にはクルーズ船も多く走り、水都大阪の象徴的な景観を有する。敷地には国の重要文化財に指定されている明治時代の建築「桜宮公会堂」と「泉布観」が建ち、高さ10~20mある既存樹林と共にかつて日本庭園であった面影も残り、歴史・文化の香り高い場所である。こうした、ポテンシャルの高い場所の魅力最大化するため、旧桜宮公会堂の再生と共に、既存樹林を活かした日本庭園の再生、大川沿いの遊歩道と連携する広場を整備し、公開する。

敷地内外と敷地南北の通り抜けを香りにつなぐため、南入口と北入口を結び通り抜け動線に沿って、「香りのプロムナード」を計画する。また、日本庭園ゾーンと広場ゾーンを香りにつなぐ日本庭園に人を導くため、日本庭園と広場の接点に「香りのゲート」を計画する。一年を通じ敷地内のどこかで花や実が香り、楽しめるプログラムとしている。

新植樹種



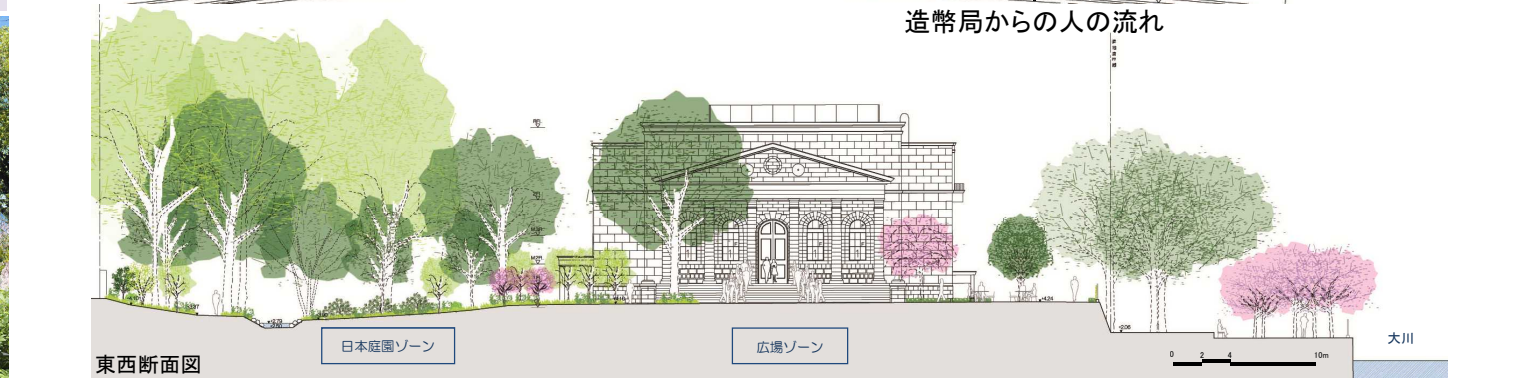
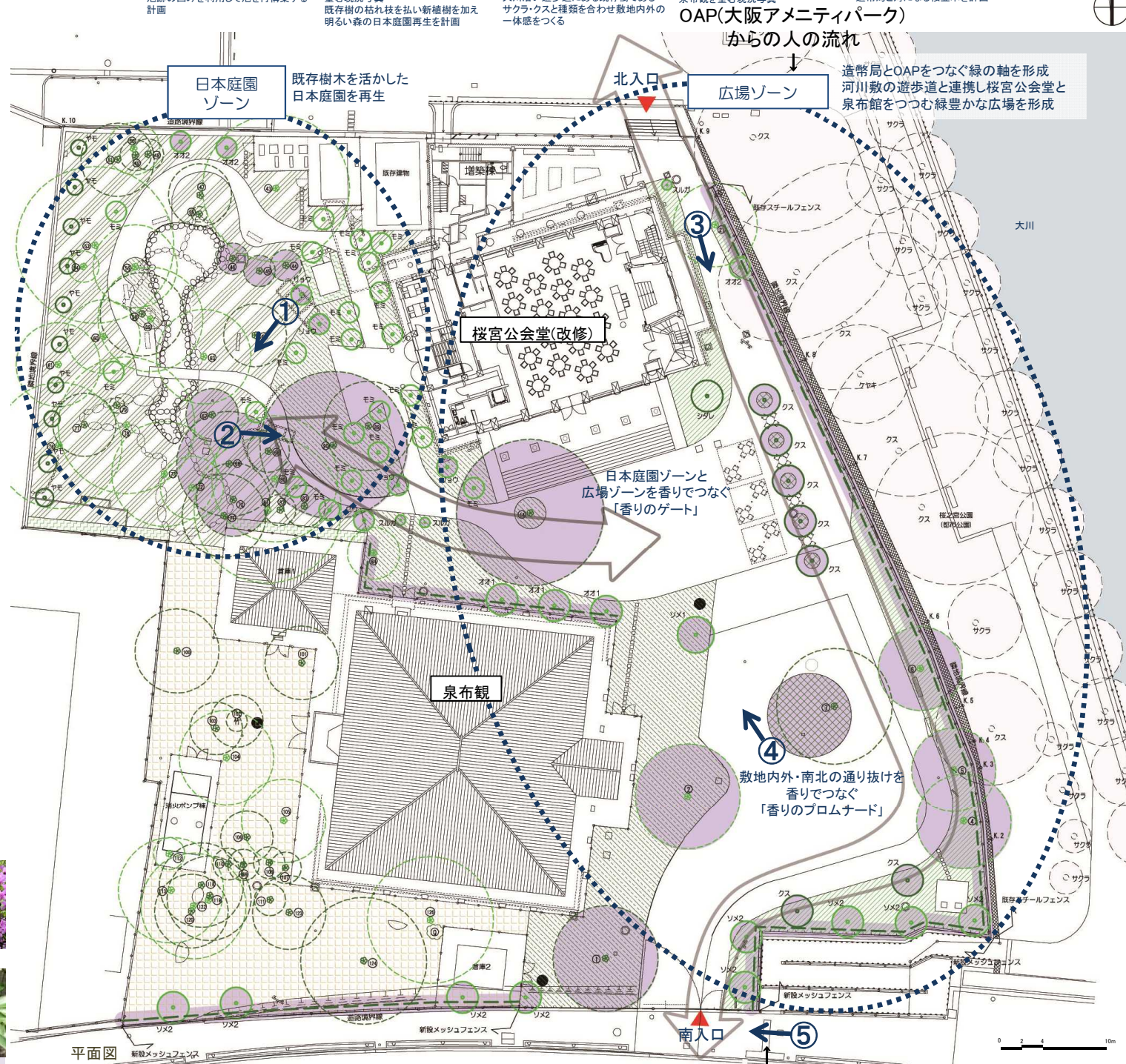
香りのある樹種



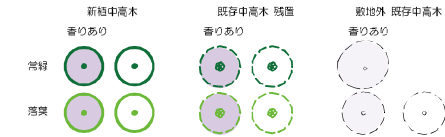
成木時の予想図



高台部から池跡方向を望む現況写真 池跡の凹みを利用して池を再構築する計画
池跡の低地部から旧桜宮公会堂方向を望む現況写真 既存樹の枯れ枝を払い新植樹を加え明るい森の日本庭園再生を計画
北入口から南方を望む現況写真 大川沿い遊歩道にある既存樹であるサクラ・クスと種類を合わせ敷地内外の一体感をつくる
車寄せ予定地から旧桜宮公会堂と泉布観を望む現況写真
造幣局と向かい合う南側沿道現況写真 造幣局と対になる桜並木を計画



中高木 凡例



新植リスト

Table with 6 columns: 記号 (Symbol), 樹種 (Species), H(樹高) (Height), W(葉面) (Leaf Area), 将来的樹高目安 (Future height target), and 数量 (Quantity).

既存・移植樹 凡例

Table with 6 columns: 凡例 (Symbol), 樹種 (Species), H(樹高) (Height), % (Percentage), 数量 (Quantity), 変長 (Length), and 枚数 (Number).

ソル 凡例

Table with 6 columns: 凡例 (Symbol), 樹種 (Species), H(樹高) (Height), % (Percentage), 数量 (Quantity), 変長 (Length), and 枚数 (Number).

新植樹種 花暦・香り暦

Calendar-style table showing flowering and fragrance periods for new tree species from January to December.

既存樹種 花暦・香り暦

Calendar-style table showing flowering and fragrance periods for existing tree species from January to December.